

赤坂憲雄さん講演会（小平図書館友の会主催）

遠野物語から



会津物語へ

朝日新聞福島版に連載された聞き書き『会津物語』を中心に
東北とのかかわり、東北への想いを語っていただきます

『会津物語』とは、会津のいまに生きる人々が体験した、あるいは家族から聞かされて育った
事実譚を集めたものです。キツネに化かされたり、地蔵が子どもを助けてくれたり、といった
不思議なお話の群れ。どこか遠野物語の世界のように、妖しく、懐かしい物語ばかりです。
『遠野物語』から『会津物語』へと、見えない繋がりを求めて重ねてきた協同作業の結晶です。
(赤坂憲雄+会津学研究会著として朝日新聞出版から出版の予定)

9月13日(日)

午後1時30分～3時30分
(開場 午後1時)

小平市立中央図書館

3階 視聴覚室 (定員80名)
入場無料 申込不要
(満席の場合は入場をお断りする
ことがあります)

主催：小平図書館友の会
後援：小平市教育委員会

問合せ先
小平図書館友の会
(ブログ掲載メールアドレスまで)

あかさかのりお
講師 赤坂憲雄さん



1953年生。学習院大学文学部教授。福島県立博物館館長。遠野文化研究センター所長。国分寺市在住。
1999年、責任編集による『東北学』を創刊。2011年、東日本大震災復興構想会議の委員に就任。

著書『東西/南北考』『東北学/忘れられた東北』『岡本太郎の見た日本』『北のはやり歌』『震災考』『司馬遼太郎 東北をゆく』など多数。

専門は民俗学と日本思想史。「東北学」を提唱して地域学の可能性を問い続けてきました。震災後は講演やシンポジウムなどで東北の復興について積極的に発言しています。

小平市立図書館にある 赤坂憲雄さんの本

分野別にみる赤坂憲雄さんの著作(抄)

ただし「共著」「編著」となっている本は多数あるため一部のみの掲載としました。

書名・副題、出版社、出版年を記載(小平市立図書館の蔵書検索情報より)。

文庫・新書で読めるものは、末尾の括弧内に示す(数字は発行年)。

【民俗学/王権論】

- | | | |
|-------------------------|------------|----------------|
| 『異人論序説』 | 砂子屋書房 1985 | (ちくま学芸文庫 1992) |
| 『物語・差別・天皇制』 | 五月社 1986 | |
| 『排除の現象学』 | 洋泉社 1986 | (ちくま学芸文庫 1995) |
| 『王と天皇』 | 筑摩書房 1988 | (ちくま学芸文庫 1993) |
| 『境界の発生』 | 砂子屋書房 1989 | (講談社学術文庫 2002) |
| 『象徴天皇という物語』 | 筑摩書房 1990 | (ちくま学芸文庫 2007) |
| 『天皇制の基層』(共著) | 作品社 1990 | (講談社学術文庫 2003) |
| 『結社と王権』 | 作品社 1993 | (講談社学術文庫 2007) |
| 『子守り唄の誕生 五木の子守唄をめぐる精神史』 | 講談社 1994 | (講談社学術文庫 2006) |
| 『東西/南北考 いくつもの日本へ』 | 岩波書店 2000 | (岩波新書) |
| 『一国民俗学を越えて』 | 五柳書院 2002 | |
| 『内なる他者のフォークロア』 | 岩波書店 2010 | |

【東北学/東北論/東日本大震災】

- | | |
|-------------------------------|--------------------|
| 『東北学へ 1 もうひとつの東北から』 | 作品社 1996.06 |
| 『東北学へ 2 聞き書き・最上に生きる』 | 作品社 1996.10 |
| 『東北学へ 3 東北ルネッサンス』 | 作品社 1998.06 |
| 『山野河海まんだら 東北から民俗誌を織る』 | 筑摩書房 1999 |
| 『東北学/忘れられた東北』 | 講談社 2009 (講談社学術文庫) |
| 『婆のいざない 地域学へ』 | 柏書房 2010 |
| 『「東北」再生』(共著) | イースト・プレス 2011.07 |
| 『「辺境」からはじまる 東京/東北論』(編著) | 明石書店 2012.05 |
| 『3・11から考える「この国のかたち」 東北学を再建する』 | 新潮社 2012.09 |
| 『ゴジラとナウシカ 海の彼方より訪れしものたち』 | イースト・プレス 2014.08 |
| 『東北学/もうひとつの東北』 | 講談社 2014 (講談社学術文庫) |
| 『司馬遼太郎東北をゆく』 | 人文書院 2015.01 |

【柳田国男論/遠野物語論】

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 『遠野/物語考』 | 宝島社 1994 (ちくま学芸文庫 1998) |
| 『柳田国男の読み方 もうひとつの民俗学は可能か』 | 筑摩書房 1994 (ちくま新書) |
| 『山の精神史 柳田国男の発生』 | 小学館 1996 (小学館文庫) |
| 『漂泊の精神史 柳田国男の発生』 | 小学館 1997 (小学館文庫) |
| 『海の精神史 柳田国男の発生』 | 小学館 2000 |
| 『遠野物語へようこそ』(共著) | 筑摩書房 2010 (ちくまプリマー新書) |

【書評/岡本太郎論/その他】

- | | |
|------------------------------------|-----------------------|
| 『書評はまったくむずかしい』 | 五柳書院 2002 |
| 『岡本太郎の見た日本』* | 岩波書店 2007 |
| 『旅学的な文体』 | 五柳書院 2010 |
| 『岡本太郎という思想』 | 講談社 2010 (講談社文庫 2014) |
| 『北のはやり歌』 | 筑摩書房 2013 |
| 『イザベラ・バードの東北紀行 会津・置賜篇 「日本奥地紀行」を歩く』 | 平凡社 2014 |

*『岡本太郎の見た日本』 岩波書店 2007年
2007年 第17回 Bunkamuraドゥマゴ文学賞受賞
2007年 第58回 芸術選奨・文部科学大臣賞(文学関係)受賞